

第6回 福岡県 屋外広告観 景 賞



福岡県では、美しい景観の創出を図るために、平成23年度から福岡県屋外広告景観賞として、まちなみや自然景観と調和した優れた屋外広告物を表彰しています。

第6回福岡県屋外広告景観賞は107件の応募があり、平成28年12月27日に一次選考会、平成29年2月13日に現地審査を含む二次選考会を実施した結果、受賞作品6点(最優秀屋外広告景観賞1点、優秀屋外広告景観賞2点、屋外広告景観賞3点)を決定しました。



第6回 福岡県屋外広告景観賞 受賞作品



受賞名	作品	広告主	設置場所(所在地)
最優秀屋外広告景観賞	TOTOミュージアム	TOTO株式会社	北九州市小倉北区
優秀屋外広告景観賞	うちのたまご	JR九州ファーム株式会社	筑紫野市
優秀屋外広告景観賞	モミジアパートメント	株式会社ブルク	福岡市南区
屋外広告景観賞	ふくおか しちゅうおうおろしりしじょうせい か しじょう 福岡市中央卸売市場青果市場 (ベジフルスタジアム)	福岡市(農林水産局)	福岡市東区
屋外広告景観賞	たかはししょうてん 株式会社高橋商店	たかはししょうてん 株式会社高橋商店	八女市
屋外広告景観賞	ふくまる 福丸バス停交流スペース	宮若市(産業観光課)	宮若市



「第6回 福岡県屋外広告景観賞」 審査過程



1 応募対象

福岡県内において、常時または一定期間継続して屋外で公衆に表示されているもの。

- 建物の屋上を利用した広告板や屋上の広告塔
- 建物の壁面を利用した広告 ● 建物より突出している看板
- 広告幕 ● 野立て広告板、広告塔 など

2 選考基準

①法令遵守に関すること

- 関係法令等に適合しているか。
 - 福岡県や当該市の屋外広告物条例 ● 各種景観計画、ガイドライン等
 - その他法令(建築基準法、道路法等)

②デザインと景観等に関すること

- 広告物自体がデザインコンセプトに優れ、表現の完成度が高く好感が持てるか。
 - 意匠、材質、色彩等
- 地域特性や建物と調和しているか。
 - 地域特性…自然を大切にしたい地域
歴史・文化を大切にしたい地域
賑わいを創出したい地域 等
- まちなみの連続性等景観上の配慮がなされているか。
- 周辺の景観形成に寄与するような積極的な姿勢がうかがえるか。
 - 地域の魅力を高め、地域の発展に寄与しているもの 等
- 適切な維持管理がなされているか。

募集期間

平成28年8月1日(月)～9月30日(金)
応募件数107件

一次選考会

平成28年12月27日(火)
一次選考会通過…12件

二次選考会 (現地審査及び最終選考)

平成29年2月13日(月)
最終選考結果
最優秀屋外広告景観賞 1点
優秀屋外広告景観賞 2点
屋外広告景観賞 3点

福岡県屋外広告景観賞選考委員会

氏名	役職
佐藤 優 委員長	九州大学名誉教授 神戸芸術工科大学 副学長
澤 一寛 委員	(株)日本カラーテクノロジー研究所 代表取締役
松原 妙子 委員	警固法律事務所 弁護士
中尾 伸一 委員	福岡県広告美術協同組合連合会 会長
仁木 将之 委員	福岡県建築都市部公園街路課長

第6回 福岡県屋外広告景観賞 最優秀屋外広告景観賞

TOTOミュージアム



講 評

北九州市小倉北区の紫川沿いに建つミュージアム。

TOTOミュージアムは、建物そのものが水を表している個性的なサイン建築であり、屋外広告物はそれを補完するかのように繊細な感性によって簡潔に造形されている。また、表示されている情報には、水滴を模した透明な突起が配われ、効果的に注意を喚起している。過不足なく一体的にコンセプトを伝える手法が秀逸であり、審査員全員一致で最優秀屋外広告景観賞とした。

広 告 主 TOTO株式会社

デザイン製作者 株式会社梓設計 / 廣村デザイン事務所

施 工 者 鹿島建設株式会社 九州支店 **所 在 地** 北九州市小倉北区中島2丁目1番1号

第6回 福岡県屋外広告景観賞 優秀屋外広告景観賞

うちのたまご



講評

筑紫野市にある卵とスイーツの販売店。

多くの店舗が道路に沿って直線的に建ち並ぶ環境の中、あえて表示物の数をおさえ、建物全体で、お店のコンセプトと清潔感が表現されています。その中でサインに関しては、形状、構造、取付位置がよく計算され、特に「たまご」を連ねた形を、そのまま電照看板の外枠としたところは、印象を強くするとともに技術的な意味合いからも、非常に目を引くところです。

景観的に優れたシンプルな外観と鶏舎の一部がそのまま移動してきたような店内、お店全体が大変好感の持てる空間に仕上がっています。

広告主 JR九州ファーム株式会社

デザイン製作者 有限会社パイロットプランニング

施工者 オー・サインサービス

所在地 筑紫野市針摺西1丁目3番20号

第6回 福岡県屋外広告景観賞 優秀屋外広告景観賞

モミジアパートメント



講評

福岡市南区の住宅街に建つ集合住宅。

路上シークエンスからの目線の高さにアイ・キャッチャーとなる広告物が設置されている。赤みの色温度の照明で夜の印象も和やかに、和モダンなスタイルで閑静な住宅地の質をたかめている。

皆さんはご存知でしょうか。お家の表札も屋外広告物の一つなのです。

モミジアパートメントのような集合住宅でも同じこと、各戸の表札にかわるウエルカムサインは何とも味がある。

アパートメント外観と屋号にも相当する広告物表示の配慮に住み手の豊かな人柄が偲ばれる作品。

広告主 株式会社ブルク

デザイン製作者 株式会社ブルク

施工者 株式会社ブルク

所在地 福岡市南区多賀1丁目1番23号

第6回 福岡県屋外広告景観賞 屋外広告景観賞

ふくおか し ちゅう おう おろし うり し じょう せい か し じょう

福岡市中央卸売市場青果市場 (ベジフルスタジアム)



講 評

福岡市のアイランドシティにある市場。

15万㎡(ヤフオクドームの2倍以上)の広大な建築物の名称を示すサインは、アジアを視野に入れた施設の意図を親しみやすくデザインしたマークと、景観に配慮した建物の外観に準じた箱文字で表現されている。味付けとして、野菜をモチーフにしたオブジェ達が誘導看板の傍らや、広場の中心に楽しげに配置され、まさにスタジアムが人々の訪れを待っている様である。

市場ブランドの発信基地を目指すこの施設を中心として、周辺環境整備がますます進み、エリア全体がアジア交流の拠点へと成長していくことを期待したい。

広告主 福岡市(農林水産局)

ロゴデザイン制作者 有限会社ジェイズファクトリー

ロゴモニュメント施工者 西鉄建設株式会社

モニュメント施工者 株式会社城戸工芸

デザイン制作者 東畑・匠設計業務共同企業体

エントランスサイン施工者 株式会社ハダ工芸社

所在地 福岡市東区みなと香椎3丁目1番1号

第6回 福岡県屋外広告景観賞 屋外広告景観賞

たか はし しょう てん
株式会社高橋商店



講 評

八女市にある酒蔵。

落ち着きを感じさせる外観を醸し出しており、町並の落ち着いた雰囲気作りに多いに貢献しており、しかも、創業300年という貴重な歴史を殊更に主張するのではなく、景観を配慮する幕で知らしめる等屋外広告物の好例となるものである。

広告主 株式会社高橋商店

施工者 株式会社高橋商店

デザイン製作者 有限会社大木テント工業

所在地 八女市本町2丁目22番1号

第6回 福岡県屋外広告景観賞 屋外広告景観賞

ふくまる

福丸バス停交流スペース



講評

地域交通の要となるバスの待合所。

宮若市のイメージキャラクターである追い出し猫がかたどられたパネルが目を引く。夜間はLEDライトで福を招く追い出し猫の印象的な笑顔が浮かび上がり、一度目にした人は忘れないほどインパクトがあり、デザイン者の遊び心が感じられる。

待合所も淡いピンク色で優しさを感じられ、交流スペースを利用する人や街ゆく人に安心感を与え、建物全体が素晴らしい屋外広告物といえる。

広告主 宮若市(産業観光課)

デザイン製作者 アトリエBBS株式会社

施工者 有限会社河合組

所在地 宮若市福丸296番地18

選考会

一次選考会 机上審査



平成28年
12月27日(火)開催

選考委員5名で審査した結果、12
件が一次選考を通過しました。



二次選考会 現地審査 及び最終選考

平成29年
2月13日(月)開催

実際に屋外広告物を見て審査する
現地審査と最終選考を行いました。

- 最優秀屋外広告景観賞 1点
- 優秀屋外広告景観賞 2点
- 屋外広告景観賞 3点



展示会

アクロス福岡展示 平成29年3月13日(月)~19日(日)

福岡県庁ロビー展示 平成29年3月27日(月)~31日(金)

総 評

九州大学名誉教授 神戸芸術工科大学 副学長

佐藤 優 選考委員長

今年の審査にあたっては、現地確認が効果的であった。これまでになく長距離を走行し疲労困憊したが、写真では判断できない顕著な確認ができ、審査員一同が等しく満足した審査ができた。

最優秀屋外広告景観賞を受賞した「TOTOミュージアム」は、特異な造形で奇をてらったものと思っていたが、コンパクトに充実した実物を見て、さらに思いを込めた端正な屋外広告物等の表現を確認し、最優秀賞にふさわしいと判断した。

優秀屋外広告景観賞の「うちのたまご」は、シンプルな表現の中に丁寧に造形された屋外広告が光り、短期間に優れたブランドとして認知されるようになった商品の品格を存分にアピールしていた。同じく優秀屋外広告景観賞の「モミジアパートメント」は、コントラストが効いた几帳面な造作の中に美しく個性的なロゴタイプが小さめに、しかし効果的に配置されていた。

屋外広告景観賞は3件選定した。「福岡市中央卸売市場青果市場」は、親しみやすく野菜を模したモニュメントと最低限の屋外広告物に好感が持てた。繁柘の「高橋商店」は、創業300年の風格を伝える暖簾が印象的だった。宮若の「福丸バス停交流スペース」は、猫をモチーフにして暖かい気持ちで地域を支える。

コンセプトを咀嚼して表現につなげ、地域の特性を理解して共に発展することが屋外広告に求められる。今年選定した6件は、いずれも清々しく、緻密な造形が審査員の共感を得た。なお、「九州芸文館」は一次選考で高い評価を得ていたが、県が関わった事業であり二次選考を辞退された。設計者とは関わりのないことであり、ここにあって明記してその成果を讃える。

多数の応募に感謝し、受賞された皆様の日頃からの努力を心より賞賛したい。



第1回 最優秀屋外広告景観賞 受賞作品

キャナルシティ博多イーストビル
(福岡市博多区)



第2回 最優秀屋外広告景観賞 受賞作品

椒房庵 久山本店
(久山町)



第3回 最優秀屋外広告景観賞 受賞作品

このみ園
(八女市)



第4回 最優秀屋外広告景観賞 受賞作品

ZEN環境設計
(福岡市東区)



第5回 最優秀屋外広告景観賞 受賞作品

福岡市立こども病院
(福岡市東区)

第6回 福岡県 屋外広告景観賞

発行／福岡県 発行日／平成29年3月
お問合せ 福岡県建築都市部公園街路課 ☎092-643-3724

本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複写を禁止します。